

肺炎球菌ワクチン 誤接種防止のためのお願い

ニューモバックス®NP / プレベナー13®水性懸濁注

2018年6月

MSD株式会社

ファイザー株式会社

以下の肺炎球菌ワクチン2製剤は、それぞれ『接種対象者』、『接種経路』が異なります。

ご使用の際には今一度ご注意いただきますようお願い申し上げます。

また、製剤の取り違いを避けるため、処方・調剤・発注を行うときには製品名を用いてください。

	ニューモバックス®NP	プレベナー13®水性懸濁注	
接種対象者	2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い個人及び患者(高齢者等) 【詳細は添付文書参照】 ^{1), 2)}	高齢者: 65歳以上	小児: 2か月齢以上 6歳未満 【詳細は添付文書参照】 ³⁾
接種経路	筋肉内又は皮下	筋肉内	皮下
生物学的 製剤基準・ 有効成分名	肺炎球菌ワクチン (23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)	沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン (無毒性変異ジフテリア毒素結合体)	
製剤写真			
容器	バイアル	プレフィルドシリンジ	
会社名	MSD株式会社	ファイザー株式会社	

1) : ニューモバックス®NP 投与・接種対象者:

(1)脾摘患者、(2)鎌状赤血球疾患、あるいはその他の原因で脾機能不全である患者、(3)心・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性腎液漏等の基礎疾患のある患者、(4)高齢者、(5)免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上の余裕のある患者

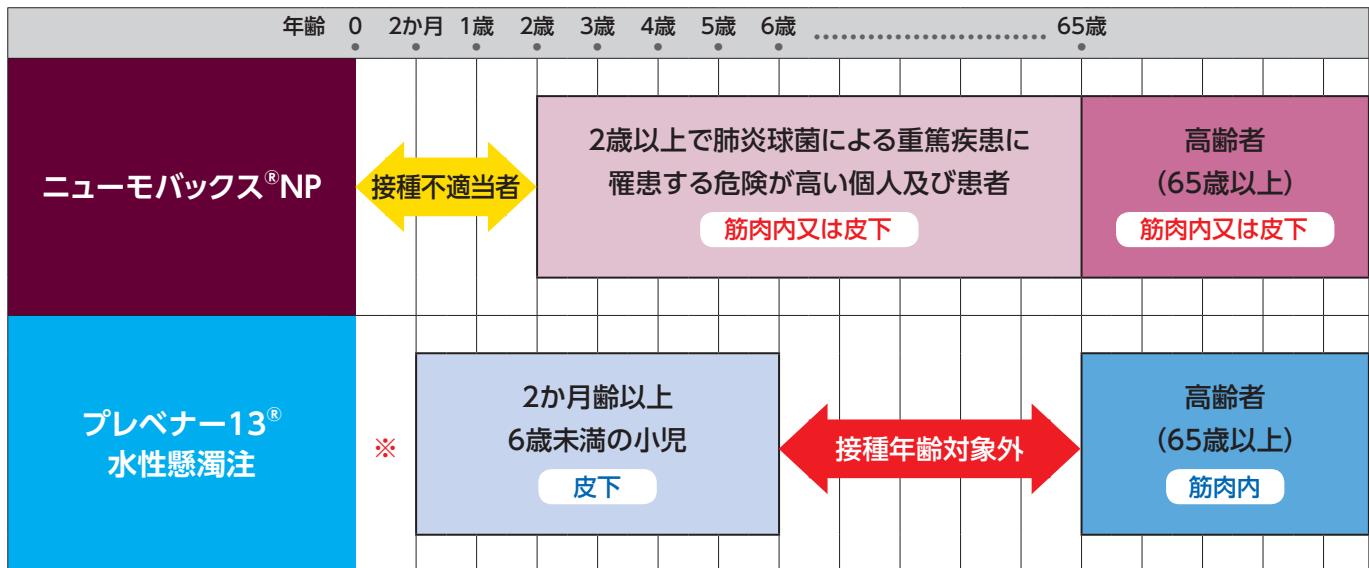
2) : 2歳未満の者では含有される莢膜型抗原の一部に対して十分応答しないことが知られており、また本剤の安全性も確立していないので投与しないこと。(ニューモバックス®NP:接種不適当者)

3) : 生後6週未満または6歳以上の者に対する安全性及び有効性は確立していない。(プレベナー13®水性懸濁注:小児等への接種)
接種不適当者を含む「接種上の注意」等は、各製品の製品添付文書をご参照ください。

裏面に適応年齢の図を掲載しますのでご参考ください。

*プレベナー13® 水性懸濁注では医薬品リスク管理計画(RMP)における追加のリスク最小化活動として本資材を作成しております。

<適応年齢>



接種不適当者を含む「接種上の注意」等は、各製品の製品添付文書をご参照ください。

○国立感染症研究所感染症疫学センター『予防接種における間違いを防ぐために』のリーフレットもご活用いただき、誤接種防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。

URL:<http://www.nih.go.jp/niid/images/vaccine/machigai-boshi.pdf>

【製品に関するお問い合わせ先】

MSD株式会社 MSDカスタマーサポートセンター 0120-024-797 (医療関係者の方) <https://www.msdconnect.jp/>

ファイザー株式会社 製品情報センター学術情報ダイヤル 0120-664-467 (医療関係者の方)

<http://pfizerpro.jp/cs/sv/pfizerpro/di/Page/1259675500452>